

## 第2回あわらし行政改革等推進委員会会議録（要旨）

- 1 日 時 平成29年1月13日(木) 13:30～17:30
- 2 場 所 あわらし市役所202会議室
- 3 議 題 ・行政評価（施策）の外部評価
- 4 資 料 ・平成28年度施策評価シート
- 5 出席者 委員：桑原美香、達川昌美、富田毅矩男、佐孝修彦、牧田きさ代、大宮健司  
市：前川善弘（副市長）、佐藤雅美（総務部長）、平井俊宏（財政部長）、久嶋一廣（教育部長）、堀江与史朗（土木部長）、長谷川義則（土木部理事）、藤井正浩（総務課長）、松永豊（建設課長）、龍田雅人（新幹線推進課長）、永井宏昌（上下水道課長）、糠見敏弘（教育総務課長）、笹井和弥（文化学習課長）、青池憲恭（スポーツ課長）、小嶋範久（政策課長）、山口功治（政策課長補佐）、赤神貴幸（政策課主査）

### 6 会 議

- ・委員の出席状況の報告
- ・会長あいさつ（要旨）

前回（1月12日）の会議では、委員自身の生活とも兼ね合わせながらいろんな意見をいただいた。今回も同様に忌憚のない意見をお願いしたい。

- ・議事

※以下の議事録において、施策番号は【 】、事務事業番号は〈 〉で表記する。

**会長** 【11】学校教育の充実について、事務局の説明をお願いします。

**事務局** （【11】学校教育の充実の施策シートの説明）

**会長** ただ今の事務局の説明に対し意見や質問はないか。

**委員** 学力がついていけない生徒・児童に対してどのような対応を凶っているのか。

**教育総務課長** 公立校であるため、学力に差があることはご理解いただきたい。教員が遅れている生徒に対して、個別に教えたり、できる子とクラスを分けて指導するなどの工夫をしている。

**委員** 不登校となりうる原因は把握しているのか。

**教育総務課長** 子どもに対する親の関心が薄いことや子どもたちの交友関係がうまくいっていないなどの理由が考えられる。

**委員** 不登校児に対して、相談できる体制が整備されているのか。

**教育総務課長** 県がカウンセラーを各学校に配置し、相談業務を行っている。

**委員** 相談件数はどのような状況であるか。

**教育総務課長** 小中学生の相談件数は69件、保護者は24件の実績がある。

**委員** 各学校にエアコンを設置することが決まっているが、教室が対象か。

**教育総務課長** 平成27年度に中学校は完了している。小学校は現在発注の準備を進めている。

すべての普通教室に設置する方針で進めている。

**委員** 体育館の設置は検討しているのか。

**教育総務課長** 現時点では設置する方針はない。

**委員** 体育館は災害時の避難場所でもあり、設置することも検討されたい。

**教育総務課長** 費用対効果を鑑みて、生徒・児童がよく使う教室への設置を優先したいと考えている。

**委員** 学校開放事業で得られる使用料は何に使われているのか。

**教育総務課長** スポーツ少年活動には減免措置を施している。

**委員** 雨漏れ等の修繕に使うなど、使い道を検討してほしい。

**教育総務課長** 施設の修繕については、定期的に修繕している。

**会長** 地域の共有財産としての使い道を検討し、それを市民等に示してほしい。

**会長** 【12】高等教育機関との連携について、事務局の説明をお願いします。

**事務局** （【12】高等教育機関との連携の施策シートの説明）

**会長** ただ今の事務局の説明に対し意見や質問はないか。

**委員** 中高一貫教育について、あわら市内の生徒しかいない。進学率が低下している現状からも、坂井市内の生徒も入れるようにするなど、切磋琢磨できる環境を整備する必要がある。国公立大学に入ることが評価される状況を打開すべきではないか。私立大学であっても将来ビジョンをしっかりとって就職される学生も多数いる。

**教育総務課長** 高校については守備範囲外であり、意見は差し控えたい。市外の生徒が連携クラスに入る議論については、県と市の連携で取り組んでおり、現状の芦原中学校1クラス、金津中学校1クラスを打開することは検討していない。しかし、中高一貫教育に関する課題は多数上がっているため、それらは解決に努めたい。

**事務局** （【13】青少年の健全育成の施策シートの説明）

**会長** ただ今の事務局の説明に対し意見や質問はないか。

**委員** 「いかのおすし」のデザインが理解できない。

**文化学習課長** 青少年健全育成市民会議で進めているものであるが、「いかのおすし」は昔から取り組んでおりある程度定着している。クリアファイルのみならず、その他のノベルティも活用し、取り組んでいる。

**委員** スポーツ少年団の児童数が減少しているが、人口が減少している状況を考えると、割合はそんなに減っていないのではないか。

**スポーツ課長** 割合としては、30数パーセントを推移しており、激減しているというわけではない。

**委員** カヌーのスポーツ少年団の団員を増やし、国体を契機に、オリンピック選手を輩出できるよう強固に推進していくべきはないか。

スポーツ課長 カヌースポーツ少年団は、カヌーポロ競技をメインに活動している。とはいえ、福井国体もあるため、スプリント競技等のカヌー人口増加の取組みも働きかけている。

委員 そもそも、スポーツ少年団にはどのような競技があるのか。

スポーツ課長 スポーツ課長 野球、サッカー、剣道、卓球、バドミントン、ミニバスケ、カヌー、空手などがある。

委員 全国大会への支援はしているのか。

スポーツ課長 すべてを支援しているわけではなく、一部助成している。全国大会出場に対しては激励金として支援を行っている。優勝に対しては特にしていない。

会長 【14】生涯学習の推進について、事務局の説明をお願いします。

事務局 （【14】生涯学習の推進の施策シートの説明）。

会長 ただ今の事務局の説明に対し意見や質問はないか。

委員 金津図書館が現在の中央公民館の場所にあった時代に比べ、中央公民館の利用頻度が少なくなった。また、IKOSSAの1階ロビーが子どものたまり場になっていて騒がしい。静かに読書や勉強できるよう整備してほしい。

文化学習課長 公民館の利用者数は全体としては増加している。図書館ロビーについては、子どもたちが集まっているようだが、図書館の中の方まで騒がしいということはないと思う。移転したことで、来館者数はかなり伸びている。

委員 IKOSSAの駐車場が停めにくい。

文化学習課長 整備して40台ほどは止められるようになった。3階の貸館でイベントがあるときは、金津神社の駐車場に止めさせてもらえるようになっている。

委員 坂井市のようにコミュニティセンターの設置を検討できないか。

文化学習課長 現時点では検討していない。今後、各公民館が地域の核となっていれば検討していきたい。

委員 貸館業務だけでは公民館は近寄りやすい存在になってしまう。今後検討されたい。

委員 生涯学習推進委員が公民館活動に参加することはないのか。生涯学習推進委員会が母体となり、議論を進めていくべきである。

文化学習課長 生涯学習推進委員が積極的に参加している館もある。各公民館で情報交換し、良いところを共有していきたい。

委員 休校施設の利活用を積極的に考えられたい。

教育総務課長 現在、利活用について検討している。

01:02:00～

会長 【15】生涯スポーツの推進について、事務局の説明をお願いします。

事務局 （【15】生涯スポーツの推進の施策シートの説明）

会長 ただ今の事務局の説明に対し意見や質問はないか。

委員 あわらトリムクラブは何を行っているのか。

スポーツ課長 スポーツ教室の開催などを行っている。

委員 民間のスポーツ施設（ジム等）とも連携してはどうか。

スポーツ課長 市としてはニュースポーツ推進など、市独自で事業を行っているため、民間施設との連携は検討していない。

委員 市独自のスポーツ普及とは何を行っているのか。

スポーツ課長 ニュースポーツ等の教室などを行い、市民がスポーツに親しめる環境づくりに努めている。

委員 スポーツ少年団認定指導者とは何か。

スポーツ課長 スポーツ少年団の各種競技の指導者として、父兄などの中から認定されている。

委員 体育協会の各支部の取組みに温度差があるように感じるが、市としてどのような指導を行っているのか。

スポーツ課長 各事業については、各支部に一任している。

委員 補助金等の支援を行っている以上、市民親睦のための交流事業をより行っていくべきではないか。

スポーツ課長 イベントを行っても参加者数の減少が背景にあり、市から強固に取り組みを指導しても効果が得られない。

副市長 スポーツだけでなく、福祉など様々な分野でこの問題が生じている。各地区で自主的に活動していくことは理想だが、市が一方向的に誘導することが困難な状況は理解いただきたい。

**会長 【16】文化と芸術の振興について、事務局の説明をお願いします。**

**事務局 （【16】文化と芸術の振興の施策シートの説明）**

**会長** ただ今の事務局の説明に対し意見や質問はないか。

**委員** 文化財保護に関して、願泉寺というお寺があり、貴重な文化財を保護されていない。細呂木の切通しについても、草刈り等の環境整備が不十分に思える。加賀へ向かう街道も草が生い茂って立ち入れない。

**委員** 細呂木地区創成会では、地元の文化財を自分たちで保護しようという取組みを始めている。

**文化学習課長** 昨今、細呂木地区創成会から波及し吉崎地区が創成会を立ち上げ、ボランティアで草刈り等を行う流れができています。

**委員** 観月の夕べの来場者数が伸びているが、今年度は減少したと聞いている。

**文化学習課長** 平成28年度から観光商工課に移管したが、前年度の7～8割程度の来場者数だったと聞いている。

**副市長** 交通規制を行ったことなどが原因と考えているが、その一方で安全面が強化されたり、帰りの混雑が回避されたなどのメリットはあった。

委員 私は地元北潟だが、座席の有料化など、あまり評判がよくなかった。

副市長 財政面を考慮して、有料席やシャトルバスの有料化の措置を余儀なくされたため、ご理解いただきたい。

会長 続いて、【17】土地利用の適正化について、事務局の説明をお願いします。

事務局 （【17】土地利用の適正化の施策シートの説明）

会長 ただ今の事務局の説明に対し意見や質問はないか。

委員 湯のまち公民館横の多目的施設の利用実績はどうか。

土木部長 1年間でおおよそ80件程度だったと記憶している。主にスポーツ少年団が利用している。

会長 相続放棄された土地や所有者不明の土地への対応はどのように行っているのか。

土木部長 関係者の同意が必要なため、なかなか困難である。

副市長 空き家の対策も検討している。

委員 空き家や空き地が増えているが、利用価値があれば市は買収するのか。

副市長 例えばJR芦原温泉駅周辺など、新幹線開業に向けて利用価値のある民地について買収や賃貸の可能性はあるが、どんな土地でも買収するものではない。

会長 【18】道路交通網の整備について、事務局の説明をお願いします。

事務局 （【18】道路交通網の整備の施策シートの説明）

会長 ただ今の事務局の説明に対し意見や質問はないか。

委員 南中央線の整備の進捗状況はどうか。近隣の市では、住民生活にいい影響を与える道路整備が行われている。あわら市内の交通アクセスがあまりよくない状況を考えると、他市へのアクセスも含め、適正な道路整備に努められたい。また、歩道の除雪をより強化できないか。

土木部理事 南中央線は新幹線次第なので、現時点では計画を決定できていない。道路ネットワークについては、優先順位を考え、予算を確保しながら、順調に進めている。

土木部長 基本的には車道の除雪が優先である。歩道の除雪については、学校から半径500メートルについては、車道の除雪が済みしだい取りかかるよう方針を転換し実施している。

委員 バイパスの工事をしているが、工事のダンプカーの出入りで8号線が渋滞することがあるが、ダンプカーが優先なのか。

土木部長 福井河川国道事務所が工事をしているため、詳細についてはわからないが、基本的には8号線を走る車を優先しているはずである。

会長 【19】新幹線開業に向けた周辺整備について、事務局の説明をお願いします。

事務局 （【19】新幹線開業に向けた周辺整備の施策シートの説明）

会長 ただ今の事務局の説明に対し意見や質問はないか。

**委員** 福井駅を補完する役割の観点から、芦原温泉駅の整備を進めてほしい。屋外広告物の規制はどのようになっているのか。用地買収は橋脚部分のみを買収しているのか。

**土木部長** 新幹線駅は312メートルまでなど、サイズは決まっている。福井駅は2面1線、芦原温泉駅は2面2線であり、大きさとしてはさほど変わりはない。

屋外広告物は、福井県屋外物広告条例に基づき、規制を行っている。平成28年10月の条例改正により、新幹線の両側500メートルに看板が建てられないようになった。よって、現在は、看板を取り除く方針で進めている。

用地買収については、約12メートル幅で線的に買収している。地上権などもあるため、橋脚部分の土地だけを買っているわけではない。

**委員** 高速車両が走ることで生じる影響への対策はどのように考えているのか。

**土木部長** この件については、JRが対応しているが、すでに開業している北陸新幹線について、問題解消が図られており、県内延伸に向けた万全の態勢が図られるものと思っている。

**会長** 並行在来線についてはどうなのか。

**土木部理事** 開業の2年前に第三セクターが立ち上がる。それまでの準備として、協議会にて調査等を行っている。

**委員** 牛ノ谷駅や細呂木駅が閉鎖されるということはないのか。

**土木部長** JR試算を第三セクターが引き継ぎ実施されるため、なくなるということはないのではないかと。

**会長** 【20】機能的なまちの整備と景観への配慮について、事務局の説明をお願いします。

**事務局** （【20】機能的なまちの整備と景観への配慮の施策シートの説明）

**会長** ただ今の事務局の説明に対し意見や質問はないか。

**会長** 〈119〉市営住宅の適正な管理について、平成27年度及び平成28年度の一般財源がマイナスになっているのはなぜか。

**財政部長** 大規模修繕に備えて、起債償還等も行っており、そのためマイナスが生じている。

**委員** 夢ぐるま公園の整備に関して、芝の管理は市がするのか。

**土木部長** 農林水産課所管であるが、夢ぐるま公園はグリーンシェルターが指定管理している。

**委員** 竹田川の河川敷に生えている木を三国土木事務所が整備すると聞いたが本当なのか。

**土木部理事** 県の管轄であるため、詳細は分からない。竹田川については、下流から改修を進めており、金津地区まで到達するにはまだ時間がかかる。河川の管理の面で伐採することはあり得る。

**会長** 【21】上水道事業の運営について、事務局の説明をお願いします。

**事務局** （【21】上水道事業の運営の施策シートの説明）

**会長** ただ今の事務局の説明に対し意見や質問はないか。

**委員** 水道管の耐震性を高めたものにできないか。

**上下水道課長** 古い水道管は50年以上経っているものがあり、順次交換が必要である。上水の利用量の実情に合わせたダウンサイジングを行いながら、基本計画をベースにアセットマネジメントを行う。その中で十分な検討を行いたい。また、毎月検針を隔月にするなど、全体的な見直しを図っていく。

**委員** 水道料金の基本料金は下げられないのか。

**上下水道課長** 最低限の必要経費として定めているため、これ以上の圧縮はできない。ただし、全く使用していない場合の控除はある。

**会長** 【22】下水道事業の運営について、事務局の説明をお願いします。

**事務局** （【22】下水道事業の運営の施策シートの説明）

**会長** ただ今の事務局の説明に対し意見や質問はないか。

**会長** 下水道の接続について、接続していないということは合併浄化槽ということか。

**上下水道課長** 下水道管がない場所を除けばそのとおりである。示されている接続率というのは、公共下水道管が通っている地域内での数字であり、合併浄化槽を用いている地域は含まない。

**会長** 【23】地域防災の強化について、事務局の説明をお願いします。

**事務局** （【23】地域防災の強化の施策シートの説明）

**会長** ただ今の事務局の説明に対し意見や質問はないか。

**委員** 〈142〉消防団の強化について、消防団の確保が難しい状況である。過去の芦原大火などの災害の記憶が薄れてしまってその教訓が活かされていないように思われる。今一度、防火体制の見直しを行っていただきたい。

**総務課長** 火災等については、第一に嶺北消防組合が対応し、市とも連携を密にし取り組んでいる。その他、団員の募集事務も市で全面的に協力し取り組んでいる。

**委員** 〈139〉災害時の要援護者支援の推進について、平成28年度に事業費が減っているのはなぜか。また、要支援者の把握はしているのか。

**総務課長** 人件費を縮小したため。また、昨年度に台帳の見直し作業を行い、これを踏まえて平成28年度の業務内容の圧縮化が図られている。要支援者数は民生委員からの報告による数である。

**会長** 【32】交流の推進について、事務局の説明をお願いします。

**事務局** （【32】交流の推進の施策シートの説明）

**会長** ただ今の事務局の説明に対し意見や質問はないか。

**会長** 姉妹都市訪問事業補助金の平成27年度の実績はあるのか。

**総務課長** 平成27年度に創設したが、平成28年度から執行している。具体的には、下妻市に1団体、香美市に1団体が交流事業を行い、補助金を交付した。

会長 【33】 市民目線に立った行政運営について、事務局の説明をお願いします。

事務局 （【33】 市民目線に立った行政運営の施策シートの説明）

会長 ただ今の事務局の説明に対し意見や質問はないか。

会長 ふるさとあわらサポート基金の寄付金額が増えたのはなぜか。

政策課長 インターネットによるクレジット決済が可能な措置を取り、返礼品のバリエーションを多様化したため寄付金額が圧倒的に増えた。

会長 どのような返礼品を取り扱っているのか。

政策課長 返礼品は市内事業所から公募している。越前がにや若狭牛、とみつ金時が人気であるが、その他、旅館の宿泊券や越のルビー等の返礼品もお贈りしている。

会長 【34】 人権の尊重について、事務局の説明をお願いします。

事務局 （【34】 人権の尊重の施策シートの説明）

会長 ただ今の事務局の説明に対し意見や質問はないか。

会長 行政評価委員会の意見にある「女性の管理職の割合」や「男性の育児休暇取得数」は市役所内での目標ということか。

副市長 最初は市役所内からと考えている。

会長 企業に波及するよう「女性が働きやすい企業」といった指標も効果的ではないか。

副市長 県内1位の事業所が市内にある。

委員 あわら市役所内での女性の管理職の状況はどうか。

総務課長 部長級で1人、課長級で2人である。

副市長 県は本人の意思を尊重している。

会長 【35】 情報化の推進について、事務局の説明をお願いします。

事務局 （【35】 情報化の推進の施策シートの説明）

会長 ただ今の事務局の説明に対し意見や質問はないか。

委員 防災行政無線の音が聞こえない。金津市街地でいえば、中央公民館に屋外拡声子局を設置するなど措置を講じてほしい。

総務課長 代替措置として、災害情報テレホンサービスのサービスを併用して行っている。

会長 マイナンバーカードによる不正流出問題が顕著になっている。そのあたりはどのような対策を検討されているか。

政策課長 職員に対する指導は徹底していく。また、インターネットを切り離す等の対策を講じる予定である。

会長 【36】 効率的な行財政運営について、事務局の説明をお願いします。

事務局 （【36】 効率的な行財政運営の施策シートの説明）

**会長** ただ今の事務局の説明に対し意見や質問はないか。

**委員** 広報紙は、県自治会館で県内市町のものが一読できるようになっている。美浜町の広報紙は、子供のいきいきした写真を使ったりしており、手にしてもらええる工夫が施されている。ケーブルテレビを廃止した理由は何か。

**政策課長** あわら市にも、県内全市町や姉妹都市交流の広報紙が届いており、これらを参考にして編集作業を行っている。人物写真の活用など、努力はしているが今後もいただいた意見を参考に読んでもらえる広報紙づくりに努めたい。行政チャンネルについては、平成28年3月に休止した。理由としては、機器の更新に大きな費用がかかるためであることと、行政チャンネルの加入率が60数%にとどまり、行政サービスの公平性に欠けるためである。このことから、普及率が80%程度あるインターネットでの配信に移行した。

**会長** 〈236〉市有財産の適正な管理について、遊休地処分は今後より困難な状況になることが予想される。平成28年度計画において大きく事業費を計上しているが、どのような対策を考えているのか。

**総務部長** 遊休地は主として名泉郷の土地である。現状では、売り出す方法も有効活用する方法も見いだせていない。事業費が増加しているのは、市庁舎の改修工事を行ったためである。

**事務局** 2日間に渡る協議内容については、議事録作成後、会長と協議しながら委員会としての意見を取りまとめ、最終的には市のホームページ上で公開する。

事務連絡1（議事録送付の件）。事務連絡2（委員謝礼の件）。

**会長** 長時間に渡る議論にお礼を申し上げる。以上で本年度の委員会を終了する。

（17:30閉会）